

学校教育目標「自ら考え、主体的に行動する子どもの育成」

くすのき小学校 学校だより

くすのき小学校 校長 花岡 純
四條畷市二丁通町18—1



No.15
2025
12月

11月28日
発行

左の二次元コードを読み取っていただくと、くすのき小学校のHPにアクセスできます。学校だよりをカラーでも閲覧できますので、ご活用ください。



おもしろ面白コーナー盛り盛りの“くすフェス”

11月8日（土）の午後から、くすフェスが行われました。年度当初から、子どもたちに楽しい経験をさせてあげたいと、いう思いで、PTA役員さんを中心に企画をしてきました。今年度から、キッチンカーも入り、焼きそば・フランクフルト・チュロス・モンブランと食べる楽しみもできました。



ダンスマチックの演技、迫力ある地域のたいこ部の演奏、いろんな技に挑戦したけん玉コーナー、野球チームの試打・ストラックアウト、ストリートピアノ、水消火器を使った消防体験も加わり、地域や保護者、子どもたちが参加して楽しめるイベントになりました。

おやじの会の方もご参加いただき、たくさん積み上げに挑戦した積み木コーナー、段ボールで作った巨大空気包、スピード自慢のミニ四駆コースなどなど準備から当日の運営まで多くの人が関わり、大盛況で終えることができました。

子どもが楽しむことも良かったのですが、参加された保護者同士のつながりを深め



る機会にもなりました。子どもを通して、保護者同士コミュニケーションをとれることが、大切です。つながりのある多くの大人の中で、のびのびと成長できる学校・地域をめざしていきたいですね。

ご準備いただいた、PTA・おやじの会・ボランティア・地域のみなさん、ありがとうございました。



みらいサンタに思いを込めて

“思いを枯らさないよう、未来にたすきをつなぐ”という願いをこめて、くすのき小学校の下足室にみらいサンタをペイントしていただきました。



20周年のセレモニーを11月26日（水）に行いました。絵本作家 谷口 智則さんにお越しいただき、子どもたちがデザインしたサンタの真ん中に、みらいサンタをペイントしていただきました。未来に向けて、子どもたちの願いが永く続きますように。

【注意】記念品として、サンタをデザインした素敵なマグカップを全児童に配ります。割れ物になるので、個人懇談時に保護者の方にお配りしますので、マグカップを入れられる袋をご用意ください。ご家庭で子どもたちに渡していただければと思います。



あき 秋さがし

葉っぱの色も赤や黄色に変わり、秋を通り越して冬の気配を感じますね。先日、1年生と一緒に秋さがしをしました。枯れた葉っぱ、どんぐり、まつばっくり、たくさん秋を感じるものを見つけました。



は
いろ
あか
きいろ
か
あき
とお
こ
ふゆ
けはい
かん
せんじつ
ねんせい
いっしょ
あき
か
葉っぱの色は、秋になるとなぜ、黄色や赤に変わるのでしょうか。



葉っぱがふだん緑色なのは、「緑のもと(色素)」がたくさん入っているからです。この緑のもとが、太陽の光を使って、木が食べる「ごはん(栄養)」を作っています。

いろ 色が変わる仕組み

①秋になって寒くなると、木は「もうすぐ冬が来るから、この葉っぱは休ませよう」と考えます。

②そこで、緑色の「ごはん作り」をお休みさせて、緑のもとをだんだん消していきます。

③緑のもとが消えると、葉っぱにもともとあった「黄色のいろ」が顔を出して、葉っぱは黄色になります。(イチョウのように黄色くなる木です)

④また、モミジのように赤くなる葉っぱは、残った栄養と太陽の光が合わさって、新しく「赤い色の元」が作られるので、赤色に変わるそうです。

紅葉は、木が「寒い冬の間、葉っぱを落として体を休ませるぞ!」という、大切な冬の準備をしている証拠です。人も植物も休むことが大事なんですね。睡眠時間を十分にとって、寒い冬を元気に乗り切りましょう。

し お知らせ

公開しておりません